

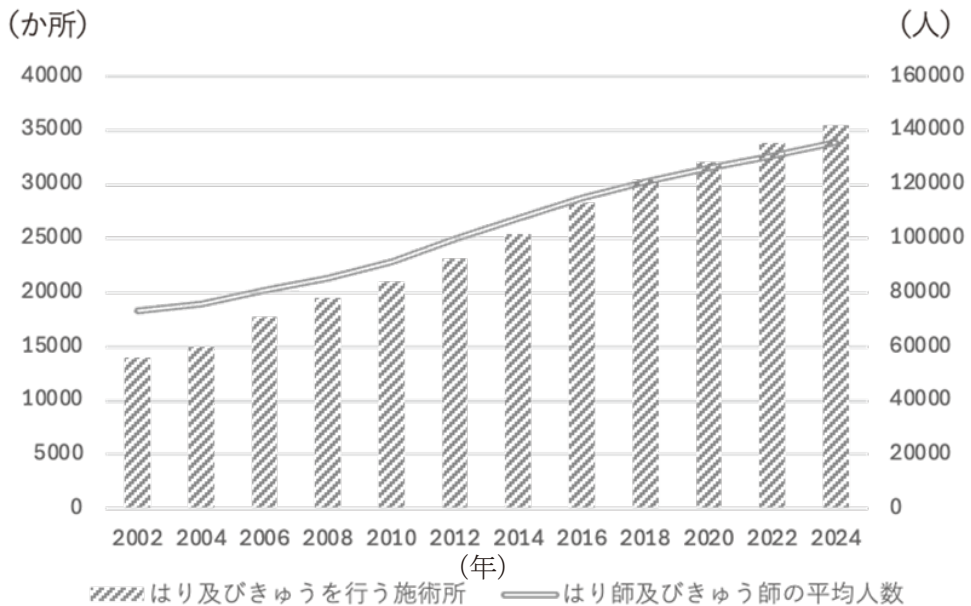
2026 年度
一般推薦入試・スポーツ推薦入試
(健康プロデュース学部 健康鍼灸学科)
小論文 (100 点・90 分)

下記の図は「はり及びきゅうを行う施術所数」と「はり師・きゅう師の平均人数」をグラフ化したものであり、表は高齢者人口の推移を表したものです。

【問題】

- ① この図と表から読み取れる傾向を 300 字で述べなさい。
- ② この図と表から考えられる、今後の日本社会の課題と鍼灸の役割を 600～700 字で述べなさい。

図 はり及びきゅうを行う施術所、はり師及びきゅう師の平均人数の推移



厚生労働省 「平成 24 年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況」「令和 6 年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況」から作成

表 高齢者人口の推移

年次	総人口 (万人)				
		65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上	うち 80歳以上
2000	12693	2204	1492	901	486
2005	12777	2576	1830	1164	636
2010	12806	2948	2121	1419	820
2015	12709	3387	2411	1632	997
2020	12615	3603	2779	1860	1154
2023	12435	3623	2889	2005	1259
2024	12376	3625	2898	2076	1290
2025	12326	3653	2934	2155	1313
2030	12012	3696	2944	2261	1544
2035	11664	3773	2955	2238	1607
2040	11284	3928	3009	2227	1562
2045	10880	3945	3157	2277	1548

総務省統計局「統計からみた我が国の高齢者」より抜粋